

中 第53回北海道中学校陸上競技大会 中学生3人が全道大会へ

7月11日(月)、石田正龍さん(浦幌中学校3年)と背古桃花さん(同3年)、山内咲耶さん(上浦幌中学校1年)の3人が7月27~29の3日間、北見市で開催される第53回北海道中学校陸上競技大会への出場を水野教育長に報告しました。

石田さんと山内さんは、同大会の十勝予選で、背古さんは全十勝中学校対抗大会でそれぞれ全道標準記録を突破し、全道大会の出場が決まりました。

100メートルと200メートルに出場する石田さんは「全国標準記録を突破したい」、走幅跳の背古さんは「自己ベストを出して全道ジュニアオリンピックの標準記録を突破したい」、100メートルハードルの山内さんは「中学での初めての全道大会。雰囲気を感じたい自己ベストを出したい」とそれぞれが全道大会への意気込みを語り、水野教育長は「体調管理をしっかりして最高の状態で大会に臨んでください」と激励を送りました。



チャリティーバザーの売上金寄附

7月12日(火)、エコ友の会の松原賀子会長と増子礼子会計が水野教育長を訪問し、6月25、26の両日に吉野公民館で開催したチャリティーバザーでの売上金の一部を寄附しました。

チャリティーバザーでは、会員がクラフトテープで作ったクラフトバッグや菓子入れ、ティッシュケース、エコスリッパなど約50点を出品し販売しました。その売上金の一部を今回寄附しました。



3 浦幌バドミントンクラブ少年団 年生2人がダブルスで全道大会へ

7月19日(火)、浦幌バドミントンクラブ少年団(和田料一郎監督)の松本優大さん(浦小3年)と小川楓真さん(同3年)が水野教育長を訪問し、9月10日(土)から札幌市で開催される第41回北海道小学生バドミントン大会への出場を報告しました。

2人は7月10日に行われた、同大会の十勝地区予選会で4年以下男子ダブルスに出場。第3位というすばらしい成績で全道大会の出場を決めました。

松本さんは「1つでも多く勝ちたい」、小川さんは「全力で試合をしてメダルをとりたい」とそれぞれ全道大会への意気込みを語り、水野教育長は「ダブルスは仲良くプレーすることが大事です。1つでも多く勝てるように頑張ってください」と激励を送りました。



旗の波で安全運転呼びかけ

7月21日(木)、浦幌町生活安全推進協議会(水澤一廣会長)が「夏の交通安全運動」(13~22日)に合わせて、国道38号沿線において、「旗の波作戦」を実施しました。

この日は、同協議会員の他に町交通安全協会や町安全運転管理者協会など加盟団体から67人が参加し、交通安全のたすきをかけて「スピードダウン」「シートベルト着用」と書かれた黄色い旗を手に安全運転を呼びかけました。

開会式で水澤町長は「夏の交通安全対策をしっかりやってほしい」と挨拶しました。

浦幌町では、令和元年5月に発生した交通死亡事故から令和4年7月31日現在で事故死者ゼロ1181日を達成しています。





浦幌消費者協会 前会長 福原仁子さん

全国消費者協会連合会会長賞を受賞

昨年度まで浦幌消費者協会の会長を務めていた福原仁子さん(現監事)が令和4年度全国消費者協会連合会会長賞を受け、7月26日(火)に浦幌消費者協会の伊藤光一会長より伝達が行われました。

福原さんは、平成17年の同協会の発足時から9期18年会長を務め、平成26年には十勝消費者協会連合会の監事も務めました。この間、消費生活相談や特殊詐欺防止の消費生活パネル展や街頭啓発活動、消費者への出前講座など長年に渡り、地域の消費者に真摯に向き合った活動と消費者協会の発展に貢献したことが認められ、この度の受賞となりました。

福原さんは「いつのまにか長い年月が経っていました。会員の皆様のご協力ですばらしい賞をいただくことができました」と受賞の喜びを語りました。



上浦幌中央小学校バドミントンクラブ

ダブルス2組が全道大会へ

7月27日(水)、上浦幌中央小学校バドミントンクラブの朝日優衣さん(6年)と石黒結愛さん(6年)、大西奏名さん(5年)と下衣智子さん(5年)が水野教育長を訪問し、9月10日(土)に札幌市で開催される第41回北海道小学生バドミントン大会への出場を報告しました。

4人は7月10日に行われた、同大会の十勝地区予選会で女子ダブルス(6年生以下、5年生以下)において3位入賞し、それぞれ2年連続で全道大会の出場が決まりました。

朝日さんは「去年よりも上位を目指したい」、石黒さんは「全道大会に向けて声を出して頑張る」、大西さんは「声かけと足をしっかり動かしたい」、下さんは「強い相手にも果敢に挑んでいきたい」とそれぞれが全道大会への意気込みを語り、水野教育長は「しっかり練習をして1つでも多く勝てるように頑張ってください」と激励を送りました。



「米国空軍太平洋音楽隊ジャズコンサートパシフィック・シヨークケース」は8月2日、町民文化会館で開催されました。

音楽隊は、東京都にある米空軍横田基地を拠点に、国境を越えて音楽を通じた国際交流を行っている、ジャズ音楽専門のビッグバンドです。

開催に先立ち、町内の中学・高校の吹奏楽部を招いてバックヤードツアーを実施。普段見ることのできないリハーサルの様子を見学した生徒たちは貴重な体験に目を輝かせました。

コンサートでは、馴染みのある曲や日本の歌をジャズにアレンジ



浦幌町と友好の町絆協定締結

ゆるのちよう (岩手県)
洋野町だより

「本場のジャズが観衆を魅了」



臨場感あふれるサウンドを奏でる音楽隊



リハーサルの様子(手前)と見学する吹奏楽部の生徒(奥)

して演奏。客席を埋め尽くした大勢の観客は、本場アメリカの臨場感あふれるサウンドに、ジャズの世界へと引き込まれました。

(洋野町役場企画課広聴広報係主任 粒来真晃)